

森とミツバチと食のつながり

ミツバチを飼ってハチミツを採る仕事を養蜂業といいます。

そのミツバチはハチミツを集めるのに森を必要とします。

そのミツバチは野菜や果物をつくる農家が必要とします。

…さて、どういうことでしょうか？



■みんなが生きてゆくために必要なミツバチ

ここ何年か、ミツバチが足りないため、野菜や果物をたくさんつukれないということがありました。そのせいで野菜や果物の値段が高くなりました。私たちみんなが生きていくために、もっと養蜂業のことを知みましょう。

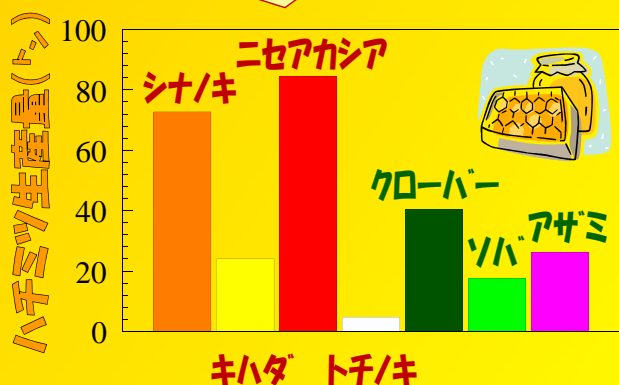
■北海道の蜜源植物

ハチミツが採れる植物を蜜源植物といいます。北海道には多くの蜜源植物があります。いちばんハチミツが採れるのはニセアカシア(別称アカシア)です。木の仲間と草の仲間分けると、木の仲間だけでハチミツ全体の約70%、それに森に生える草の仲間のアザミをあわせると約80%になります。森は大きな蜜源なのです。

北海道の代表的な7つの蜜源植物です



赤い字が木の仲間、緑の字が草の仲間



アザミ蜜とキハダ蜜は北海道だけで採られてるよ

蜜源植物ごとのハチミツ生産量 (2007年~2010年の平均)

※北海道農政部畜産振興課調べ

植物の実やタネができるためには、花から花へ花粉が運ばれなくてはなりません。これを花粉交配といいます。それは野菜や、果物になる木もおなじです。野菜や果物の多くは花粉を養蜂家のミツバチに運んでもらっています。

農家数(軒)



北海道でミツバチを利用する農家の数

※北海道農政部畜産振興課調べ



そば



カボチャ



サクランボ

ミツバチに花粉交配してもらう作物の例



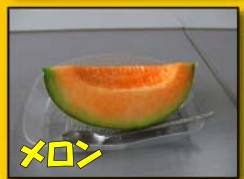
タマネギ



花豆



リンゴ



メロン



イチゴ

ほかにもいろんな野菜や果物があるよ

※タマネギはタネをとるためにミツバチを使う

■森とミツバチと食のつながり

森がミツバチにとって大切な蜜源となり、森に育てられたミツバチが野菜や果物をつくるために使われます。つまり、私たちの食べものをつくるためには森が必要なのです。もちろん、野の花や畑の花も大切ですよ。

こんな植物からもハチミツを採ってます♡



オオイタドリ



ハリギリ



オオハンゴンソウ



イヌエンジュ



菜の花

ハリギリはセンノキともいいます

本州にはミカンやレンゲ、ハゼ、ソヨゴ、カキ、サクラ、リンゴ、ビワ、フジ、ケンボナンなどもあるよ



タンポポ



花豆

この研究は公益財団法人住友財団および公益財団法人日本生命財団から助成を受け、北海道農政部食の安全推進局畜産振興課および北海道養蜂協会の協力を得て行われました

【発行所】 地方独立行政法人 北海道立総合研究機構 林業試験場
電話(0126)63-4164 FAX(0126)63-4164

【発行年月】 2012年8月

1歳未満の乳幼児にはハチミツを食べさせないで下さい。

